

令和3年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	30	学校名	大和広陵高等学校
----	----	-----	----------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	「手作りしおり」作成及び設置
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	学校図書館の管理、運営に協力することで、生徒の健全な教養を育成する。
連携・協働相手	広陵町立図書館
地域と共有している目標・課題等	「本」に触れる意識の高揚、社会奉仕の精神の向上。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>「本」に触れる意識を高めるために図書委員を中心に図書館活動を行っている。今までは地域の方に来ていただいて読み聞かせなどをしていただき地域の方との交流をしてきた。今年度は、本校生徒がしおりを手作りして、地域の図書館に設置して活用していただく取組を行った。図書委員の生徒や希望者が作成したものを代表生徒が広陵町立図書館に設置した。新型コロナウイルス感染症予防から、地域の方と一緒に製作活動することは出来なかったが、しおりを設置した施設職員の方から感謝の言葉や助言をいただき、図書館活動の活性化につながった。</p>	

2. 事業の成果と課題

<p>生徒達はちょっとしたことで誰かの役に立つことができるという意識を持つことができた。このような活動が、自信の向上や自尊感情の育成につながると感じた。また、しおりを活用してくださる地域の方々にとっても本校や本校生のことを理解していただける好機になった。</p> <p>課題は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から活動が難しくなり、地域の方と一緒に作る製作活動の継続と、取組の活性化をどのように図っていくかである。</p>
--

